

1.会社情報

アクソンジャパン 株式会社

愛知県岡崎市大西2-5-12

TEL: 0564-26-2591

FAX: 0564-26-2593

詳しい情報: LAB. R&D - 0564-26-2591

緊急連絡先: ORFILA : 0564-26-2591

2.危険有害性の要約

GHS分類	分類	区分
物理化学的危険性	皮膚腐食性/刺激性	2
健康に対する有害性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	2A
	感作性、皮膚	1
	水生環境有害性、慢性毒性	2

記載のない項は、分類対象外又は分類できない。
環境

絵表示 注意



注意喚起語 警告
危険有害性情報

皮膚刺激
強い眼刺激
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
長期的影響により水生生物に毒性

注意書き 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。、皮膚刺激が生じた場合：医師の診断
安全対策 /手当てを受けること。、眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタク
トレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。、眼
の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。、皮膚刺激または発疹が生じた場
合：医師の診断/手当てを受けること。

緊急時の処置、対応
 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。、皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。、眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。、眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。、皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

3.成分内容

詳細: 非危険性物質を添加した下記混合物

成分	含有量 (%)	CAS No.	官公庁整理番号	適用法令
ビスフェノールAエポキシ樹脂	75-90%	25068-38-6	7-1279	16項に記載
反応性希釈剤	15-30%	2425-79-8	2-396	16項に記載

4.応急措置

目に入った場合 直ちに清浄な大量の水で最低15分以上洗い流す。速やかに門医の診察を受け
 皮膚に付着した場合 直ちに汚染された衣服を脱がす。清浄な大量の水で最低15分以上洗い流す。痛みや異常が感じられる場合速やかに専門医の診察を受ける。
 吸入した場合 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、毛布等で保温し安静に努め、速やかに専門医の診察を受ける。
 飲み込んだ場合 無理に吐かせず、速やかに専門医の診察を受ける。

5.火災発生時

消化方法 火元への燃焼源を断ち、風上から消化剤を用いて消化する。消化作業の際、適切な呼吸保護具（空気呼吸器）を着用する。
 消化剤 泡、粉末、二酸化炭素、噴霧水

6.漏出時の措置

少量の場合 付近の着火元になる物を速やかに取り除く。ウエス等の不活性吸着剤に吸着させ密閉できる容器に回収する。
 大量の場合 排水路、河川、水路等への流出防止処置を講じた後、漏出液をできるだけ密閉できる容器に回収する。回収残留物は、不活性吸着剤に吸着させ密閉できる容器に回収する。漏出個所には、ロープ等で人の立ち入りを制限または、禁止し 付近の火元になる物を速やかに取り除く。回収作業に際しては保護具を着用する。

7. 取り扱い及び保管

取扱い	蒸気を吸い込んだり、目、皮膚、及び衣類に付着することの無いように、適切な保護具を着用する。屋内の取扱い場所には、局所排気装置の設置が望ましい。特に加熱して使用する場合、適切な換気状態で行う。又、本製品と反応する物質との接触には、注意する。
保管	換気の良い耐火構造の屋内貯蔵所に保管する。火気厳禁、等の標識を掲示する。

8. 安全対策

許容濃度、管理濃度

成分	許容濃度		ACGIH	
	日本産業衛生学会		TWA	STEL

設備対策	取り扱う設備は、密閉式とする。蒸気、ミスト等が発生する場合、局所排気装置等で換気を行う。作業者は、適切な保護具を着用する。床材は、非吸収性の材質とする。
保護具	呼吸保護具、不浸透性着衣、保護手袋及び長靴、保護眼(保護手袋 保護眼鏡耐薬品性手袋ゴーグルをしっかりとめて下さい。)

9. 特質及びケミカル特性

外観	淡青色透明液状
臭気	殆ど無臭
比重	1.16
蒸気比重	
蒸気圧	
粘度	1800 mPa・s
溶解性	水・アルコールを除く有機溶剤に可溶

10. 安全性及び反応性

引火点 150°C以上°C

発火点 °C

爆発限界

安定性、反応性 通常取り扱いにおいて安定

有害な分解生成物 不完全燃焼による一酸化炭素ガス・フェノール系ガスが発生することがある。

11. 毒性に関する情報

毒性

経口	LD 50 (ラット)	10000mg/kg以上
経皮	LD 50 (ラビット)	>2000mg/kg
吸入		

刺激性	1回の接触では、吸収量が少なく経皮毒性は示さないと判断される。
変異原性	Amesテストで代謝活性化酸素混合物 (S-9mix) を添加した場合、変異原性を示す。又、労働省はビスフェノールA型エポキシ樹脂を変異原性が認められる既存化学物質としている。
発ガン性	IARC (国際ガン研究機構) は、1988年にビスフェノールA型エポキシ樹脂の発癌性を評価しているが ビスフェノールA型エポキシ樹脂は「人への発癌性の証拠：不十分、動物への発癌性の証拠：不十分」であるとし「人への発癌性物質とは 分類できない。(グループ3)」と結論している。

12.環境情報

分解性 情報を有していない

魚毒性 情報を有していない

13.廃棄物の処理方法

少量ずつ焼却炉にて焼却するか、可燃性溶剤又は、不活性物質と混合し開放型焼却炉にて焼却する。

14.運送上の注意事項

輸送前に容器の栓が確実に施され、漏れ及び所定の表示がされていることを確認し、容器の破損が無いように積み込んで荷崩れの防止を確実にこなう。輸送については、道路運送車両法等の法令に従う。その他の取扱いについては、「取扱い及び保管上の注意」の記載内容に準じてこなう。

国際規制

海上規制情報	IMOの規定に従う。
UN No. :	3082
Proper Shipping	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
Class :	9
Packing Group :	III
航空規制情報	ICAO/IATAの規定に従う。
UN No. :	3082
Proper Shipping	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.
Class :	9
Packing Group :	III

15.適用法規(国内)

消防法	第4類第3石油類 水溶性 危険等級Ⅲ
労働安全衛生法	非該当
特化則	非該当
有機則	非該当
表示物質	非該当
P R T R法	非該当
その他法令	

廃棄物及び清掃に関する法律
水質汚濁防止法
道路運送車両法
海洋汚染防止及び海上災害に関する法律

その他条例

16.参考文献

エポキシ樹脂技術協会
「エポキシ樹脂及び硬化剤の正しい取り扱いの手引き」
日本化学会 化学防災指針集成

記

*この情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。
*記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ正確さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性があるため、取り扱いには細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行って下さい。